

2025 年 1 月 8 日

循環器内科の外来診療あるいは入院診療を受けられた患者さんへ

「 右心房癒痕化に伴う洞結節位置の変化と洞不全との関連に関する研究 」 への協力をお願い

循環器内科では、下記のような診療を受けた患者さんの情報を用いた研究を行います。皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。

研究の対象：2019 年 1 月 1 日～2024 年 10 月 31 日の間に、当科において、頻脈性不整脈に対して右心系カテーテルアブレーションを受けられた方

研究期間：許可日～2027 年 12 月 31 日

研究目的・利用方法：

これまでに当院にて入院された頻脈性不整脈の患者を対象に右心房低電位領域の存在と洞調律位置偏位の関連と意義を明らかにすることが目的です。本研究により、これまで注目されてこられなかった右心房低電位領域の位置や大きさと洞調律機能異常や洞房結節位置偏位のメカニズムに迫ることができる可能性があります。また、その機序を検討することにより、特定の低電位領域を持つ症例において、洞房結節位置を正確に把握することで、安全なカテーテルアブレーションを期待できます。

研究に用いる情報の項目：

以下の項目について、電子カルテより取得します。これらはすべて日常診療で実施された項目です。

一般情報：年齢、性別、身長、体重、既往歴、器質性の心疾患、心臓手術歴、内服薬、注射薬、家族歴

血液検査：Cre(eGFR)、BUN、BNP、NT-proBNP、Na、K、Cl、Mg、Ca、血算、D ダイマー、TSH、FT3、FT4

胸部単純写真：心陰影、心胸郭比、胸水の有無

心臓超音波検査：左室駆出率、心房/心室径、弁膜症の有無、拡張能

12 誘導心電図：心拍数、P 波長、P 波高、QT 時間、ST-T 波形態、洞不全症候群の有無

心臓電気生理学的検査指標

観察期間中の心血管イベント：心不全入院、ペースメーカー留置

研究に用いる情報の利用を開始する予定日：

2025 年 1 月 10 日

研究への参加辞退をご希望の場合

本研究に関して新たに患者さんに行っていただくことはありませんし、費用もかかりません。本研究の内容や研究結果等について質問等がありましたら以下の連絡先まで問い合わせください。また、情報が当該研究に用いられることについて了承いただけない場合には研究対象としませんので、以下の連絡先まで申し出ください。なお、本研究は、岐阜大学大学院医学系研究科医学研究等倫理審査委員会において審査、承認され、研究科長・病院長の許可を得ております。また、この研究への参加をお断りにな

った場合にも、将来にわたって当科における診療・治療において不利益を被ることはありませんので、ご安心ください。

研究から生じる知的財産権の帰属と利益相反

研究者及び岐阜大学に帰属し、研究対象者には生じません。研究の結果の解釈および結果の解釈に影響を及ぼすような「起こりえる利益相反」は存在しません。

研究責任者

岐阜大学大学院医学系研究科 循環器内科学分野

氏名：大倉 宏之

連絡先

岐阜大学医学部附属病院 高次救命治療センター

電話番号 058-230-6523

氏名：一柳 肇

【苦情窓口】

岐阜大学医学系研究科・医学部 研究支援係

〒501-1194

岐阜県岐阜市柳戸 1 番 1

Tel : 058-230-6059

E-mail : rinri@t.gifu-u.ac.jp